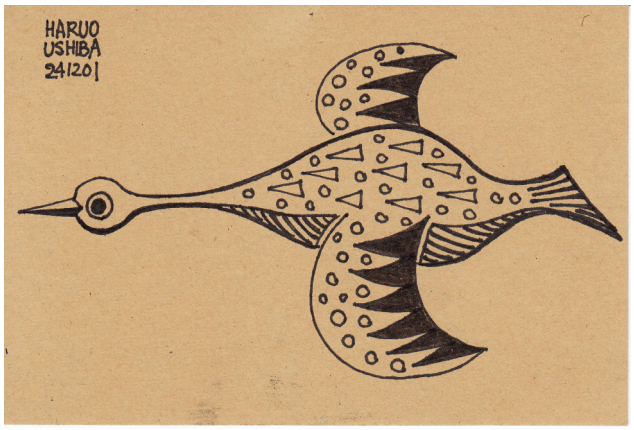
平成 21 年 5 月 11 日

TD 勉強会　情報 374

1. 航空旅客が守るべき 旅行のための 10 規則
2. 其の他のニュース



wsj.com, 5/05/2009

1. The 10 Rules of the Road for Air Travel

航空旅客が守るべき 旅行のための 10 規則

税や手数料を加えると倍になってしまう分刻みで変更される航空運賃に、旅客は辟易としている。 FFP プログラムのアワードは、満席の連続で使用価値が低下している。 予約の変更には高い手数料を取られるのに対して、航空会社は旅客そっちのけで自分勝手なスケジュール変更を頻繁に手数料無しで実施している。

航空会社のプロダクトほど使い勝手の悪い商品は、多分葬儀場を除いて何処にも存在しないようだ。 航空旅行は、セルフサービス化されつつある。 旅行の計画の段階から購入や実際の旅行まで全てを旅客自身で手配しなければならなくなっている。
航空を利用する旅行者は、自ら航空旅行に発生しがちな潜在的トラブルの発生に対処しなければならない。 以下がその対処のための 10 の規則である。

1. Travel is difficult.
   旅行にはトラブルが付き物だ。 絶えずそう考えて、柔軟性に富んだ旅行計画を立てる必要がある。
2. Book smartly.
   多くの情報が存在するので、これを利用しない手は無い。 最低運賃だけに目を囚われず、Farecast.com や FareCompare.com にアクセスして過去の運賃推移を調べる他に定時性の情報にも気を配るべきだ。
3. Plan for trouble.
   スケジュール変更や遅延情報の入手のために、予約した航空会社や Flightstats.com のアラートに必ず登録しておくべきだ。
4. Learn something.
   訪問した土地の見聞を広めるべきだ。 出張旅行であっても、1 日余裕をとって旅先を見学するとか郷土料理に親しむべきだ。 そうすれば、旅行がより楽しくなるばかりでなく、ストレスも解消するだろう。
5. Enjoy perks that pay.
   空港ラウンジの 1 日使用券は、調べるだけの価値がある。 UA の足下が広い座席や、手荷物検査の迅速通過は、旅行体験を向上させるために追加料金を支払う価値がありそうだ。 US や NW の前方座席指定は、追加料金を払うまでの価値はなさそうだ。

6. Stay Loyal.

エリート・ステータスを取得するために、特定航空会社の集中利用を勧める。　ひとたびエリート・ステータスを取得すれば、多くのアップグレードの機会を享受できることになる。　ステータス獲得の為のマイレッジランも忘れてはいけない。

7. Never check anything you cannot live without.

生活必需品（常備薬、宝石、重要書類、早朝会議用スーツ）を受託手荷物の中に決してしまってはいけない。　1 便当たり 1 人の旅客の受託手荷物が、自身が搭乗した同一便に搭載されていないのだから。　また受託手荷物の中には持ち主が分かる名刺などを入れておくべきだ。　手荷物タッグは、引き裂かれてなくなってしまう場合がある。

8. Play the upgrade.

エリート会員でなくても、ソフトにアップグレードを頼んでみてはどうだろうか。遅いホテルのチェックインの場合等で、売れっこないスイートにアップグレードしてくれるかもしれない。　また、時々は一段上のレベル（例えばカルフォルニア州でのオープンカー）へアップグレードしてみてはどうだろうか。　キット旅が素晴らしいものになるだろう。

9. Ask nicely.

無愛想な航空会社の客室乗務員や全く同情心を持たない空港の手荷物係に対して、彼等の厳しい労働環境を理解して思いやりを持って接するべきだ。　空港ゲートで、自分の主張のために後ろにいる 99 人を長時間待たせてはいけない。

10. Be kind to your fellow traveler.

前後や隣に座った旅客にも気を配るべきだ。　毛布をとってあげるとか、背もたれを倒す時に後ろの旅客に一言声をかければ、周囲の雰囲気は和んで旅はズーット快適になるだろう。

■

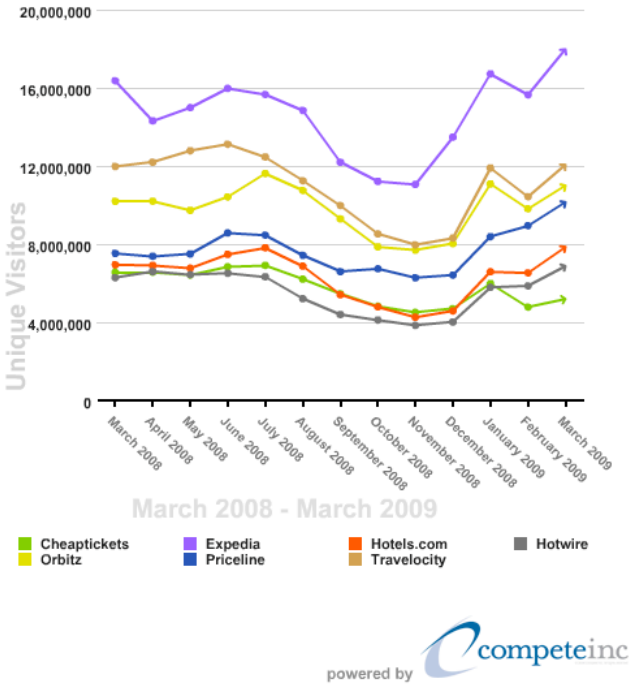
2. 其の他のニュース

旅行流通・TD

（1）3 月 オンライン ショッピング トラフィック増加

3 月のオンライン ショッピング トラフィックが前月比で +14%増加した。　前年同月比は +4%増であった。(Compete Inc.調べ)

Expedia がトラフィック量でトップを走っている。　しかし、増率では前年同月比 +35% の Priceline がトップ。(travelweekly.com, 5/04/2009)



（２）3 月　オンライン　ホテル　ショッピング　+12%増加

3 月のオンライン　ホテル　ショッピングが前月比で +12%増加した。　前年同月比では +16%増加となる。(Compete　Inc.調べ)　3 月のトラフィック数は 1,950 万で前年 3 月の 1,740 万を上回った。(travelweekly.com, 5/04/2009)

（３）アップル社が、ツイッター買収か？

業界ブログの Valleywag が、“Apple 社が Twitter を現金 $700m で買収する話が浮上している”と報じている。　買収発表は Apple が主催する 6 月 8 日の Worldwide Developers Conference の場になるという。　昨年 11 月、Twitter は、Facebook の $500m による買収オファーを断ったばかり。　Apple の買収は、この人気の高いマイクロ・ブロッギング Web サイトを買収したがっている Google や Microsoft にかろうじて勝利するだろう。（$500m の買収には、Facebook の株式が含まれていた。）

(otbeach.com, 5/05/2009)

（４）オービツ、ホテル価格保証に乗り出す

Orbitz が、同社の Web サイトで予約した顧客のホテル予約に対して、全く同一の条件（同じホテルの同じタイプの客室を同じ期間）でより安い料金で予約した他の顧客が現れた場合は、差額を全額払い戻す制度を導入した。　ホテル予約に価格保証を取り入れた OTA は、Orbitz が初めてとなる。(travelweekly.com, 5/05/2009)

（５）デルタ、メキシコ線に 10%コミッション支払う

DL が、6 月 30 日までの予約で、12 月 15 日までの NYC 発メキシコ、カリブ、中南米行きのフライトに 10%のコミッションを支払うことを決定した。(travelweekly.com, 5/06/2009)

（６）オービッツ、第 1 四半期決算で減損費用 $332m 計上

Orbitz の第 1 四半期決算が▲$336m の欠損となった。(前年同期は▲ $15m)　これには、Orbitz の株価の大幅下落に起因する暖簾代と無形固定資産の減損費用 $332m の計上が含まれている。　EBITDA 利益は、営業費用の削減努力により +39%増益して $28m となった。　総販売収入は▲17%減少して $2.38bn に、ネット収入は▲14%減少して $188m となった。(為替要因を除いた場合のネット収入は▲10%減となる。)　エアーの総販売額は▲20%（為替要因除き▲17%）減少して $1.66bn に、ノンエアーは▲10%減（▲6%）の $721m であった。(Orbit Press Release, 5/06/2009)

（７）NWA Worldvacations が Delta Vacations に統合

NWA Worldvacations が 7 月 6 日に Delta Vacations に統合される。　昨年 10 月の DL と NW の合併に伴い、NW が保有する MLT Vacations が DL の所有企業となった。　そして MLT Vacations が、Travel Impressions から DL のバケーション・パッケージ運営を引き継ぐこととなった。(travelweekly.com, 5/06/2009)

（８）セーバーがルフトハンザと契約更改

Sabre が LH 航空と 7 月 1 日をスタートとする 4 年間の流通契約を締結した。(travelweekly.com, 5/06/2009)

（９）世界ツーリズム産業で▲7,700 万の職が喪失、WTTC が予測

World Travel and Tourism Council が Oxford Economics に委嘱してまとめた「経済インパクト調査」は、以下の概要の調査結果を報告している。

- 今年の世界の旅行とツーリズム経済の GDP に対する▲3.5%の減少は、関連した部門全てを含めると▲7,700 万の職を喪失させるだろう。
- 2008 年の 世界の T&T 業界に於ける従事者は 2 億 2,500 万人存在し、T&T 経済は世界の GDP の 9.6%を構成している。 2008 年の下半期より、T&T は大きな下降を経験している。
- 2009 年には、世界の T&T は減少を免れないが、2010 年には T&T の GDP は +0.3%の増加を見せるだろう。 そして、今後 2 年間に雇用は▲1,000 万 減少して 2010 年には 2 億 1,500 万となるだろう。
- 特に法人旅行市場の減少は大きく、2009 年には▲7%減 2010 年には▲4%減になると予測される。
- 世界の T&T は、長期的には力強い成長が予測されている。 2009 年から 2019 年までには年率 +4%の成長が見込まれている。 就労人口では年率 +2.4%増となり、2019 年には 2 億 7,500 万人となるだろう。 これは総就労人口の 8.4%、世界 GDP の 9.5%になる。

この報告書の詳細は、来週 WTTC がブラジルの Santa Catarina の州都 Florianapolis で開催する第 9 回サミットで発表される。

(travelweekly.com, 5/06/2009)

（10）ホスト旅行会社の Nexion が、Vacation.com に加入

ホスト旅行会社の Nexion が、旅行会社コンソーシアムの Vacation.com に参加することとなった。 Nexion の親会社は Sabre で、Vacation.com の親会社は Amadeus であるので、両者の親会社は GDS の競合者となる。 Nexion は、Vacation.com が保有する優先サプライヤー契約が魅力だと語っている。 Nexion は、1995 年に設立された 2,100 の独立契約者を保有するホストで、Travel Weekly 社の 2008 Power List の第 38 位にランクされている。 2007 年の売上げは $240m。(travelweekly.com, 5/07/2009)

空　運

（１）旅行業界団体、スターアライアンスの競争法適用免除の再検討を要請

全米旅行業協会（ASTA）と Interactive Travel Services Association（ITSA）は、米運輸省に対して Star Alliance の競争法適用免除の暫定承認の再検討（少なくとも仲介業者との交渉を競争法適用免除から除外する）を要請した。　運輸省の暫定承認がそのまま最終化されると、同盟航空会社は共同して旅行会社に対して市場力を振るい、旅客に高い航空運賃と少ない選択を強いることになると訴えている。　そして、この主張の裏付けとしてテキサス大学の経済学教授 David Sibley（元司法省反競争部の経済分析の deputy assistant attorney general）のレポートを提出した。　Sibley は、この報告書で競争法適用免除が旅客の検索コスト増と運賃高騰を招き、そして旅行会社に対する補償を▲11%減少させると述べている。　ASTA と ITSA に加えて法人旅行を取り扱う旅行会社団体の Business Travel Coalition も同様の要請を運輸省に対して行っている。(travelweekly.com, 5/01/2009)

（２）B787 型機の初飛行予定通り

ボーイング社は、B787 型機の初飛行を予定通り（？）今四半期末に実施すると語った。動力とシステムの追加試験を終了後に最終的システムチェックと高速タクシング試験を実施して初飛行させると言っている。(wsj.com, 5/04/2009)

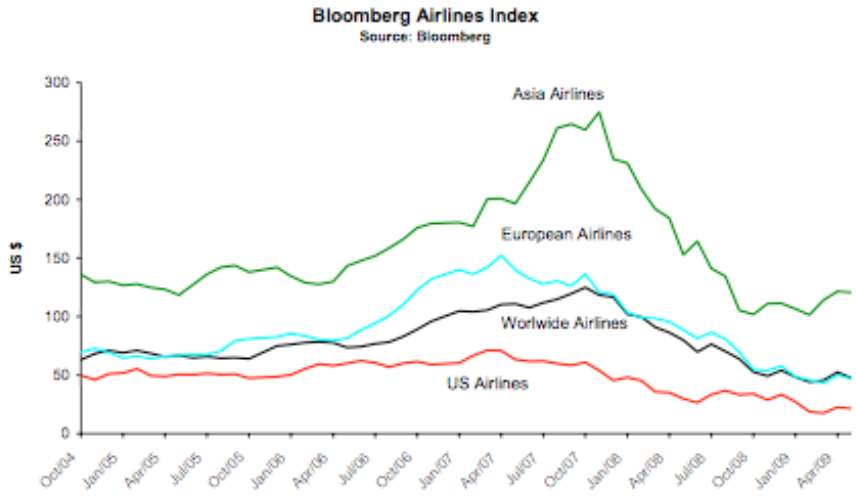
（３）アメリカン航空、メキシコ便▲26%カット

AA 航空は、H1N1 ウイルスの脅威への対応のために、5 月 8 日から 6 月 10 日までのメキシコ便を週間 42 便から 31 便にカットする。　メキシコ 14 路線は、便数が削減されるだけで 路線の運休は発生しない。　CO 航空は、使用機材の小型化により最も早くメキシコ線の供給削減に乗り出した。　US 航空は、5 月と 6 月のメキシコ路線供給を来週末から▲38%削減する。　UA 航空は、5 月 5 日から週間 61 便から 24 便に減便する。DL 航空は、供給削減を実施するがその数値は発表していない。(travelweekly.com, 5/5/2009)

（４）新型インフルエンザ、航空会社株を引き下げる

新型インフルエンザの脅威が、航空会社株を引き下げている。　4 月の Bloomberg World-Wide Airline Index（BWAIRL）は 3 月比で +15%上昇したが依然として前年同月の値を下回っている。　しかし、インフルエンザの脅威のために ここ数日間で再び値が▲5%ポイントー▲10%ポイント低下し始めている。　IATA は、第 1 四半期の世界の航空会社の決算の合計は、年初に予測した 2009 年の業界損失見通しである▲$4.7bn の

ラインに沿っていると言っている。　2 月と 3 月には、非稼働機の増機はほとんどゼロ機であった。　退役機は 30 機であった。　そして新造機 210 機がデリバリーされている。　フリートの拡大はあるものの、供給抑制のために稼働が低下していると IATA は報告している。　早くから供給を抑制している米国の航空会社の財務パーフォーマンスは上向きになっているが、それ以外の世界の航空会社のほとんどは、第 1 四半期の損失を拡大させている。(wsj.com, 5/04/2009)



In US $ Million

# Airlines		Q1 2008		Q1 2009*	
		Operating	Net post-tax	Operating	Net post-tax
13	US airlines	1,026	(383)	555	(577)
3	European airlines	(172)	(177)	(64)	(79)
4	Asia-Pacific airlines	3	148	(265)	(402)
	Other	-	-	-	-
20	**Sample total**	857	(413)	226	(1,058)

** Preliminary figures, all airlines not yet reported Q1 09 results*
Vueling and Eva Airways operating results not included

（５）英運輸大臣、米国の航空の一層の自由化を要請

英運輸大臣 Geoff Moon は、5 月 5 日、International Aviation Club の講演前の記者会見で「米議会は一層の航空自由化を促進させるべきだ」と語った。　彼は；

- 現在米議会で検討されている外資規制の強化と航空アライアンスの見直しは、健全な大西洋路線に於ける航空の発展を阻害する、
- 欧州連合と米国の間で協議されているオープンスカイ第 2 段階協議は、完全な外資規制の撤廃を実現し、欧州と米国の航空会社により大きなホーム市場を創造し、他産業で見られる競争力ある真の国際企業を作り出すことを目的としている、

と語っている。(travelweekly.com, 5/05/2009)

（６）BAA 第 1 四半期損失拡大

英国 7 空港を運営する BAA の第 1 四半期決算は、昨年の▲£39.2m から▲£228.8m に損失が拡大した。　この主な原因は、利用者数の▲10%減少によるものである。（イースターが昨年 3 月から今年は 4 月にずれ込んでいるのも影響している）

（単位：英ポンド million）

	1Q'09	1Q'08（比）	備　考
収　入	522	+16%	旅客数 LHR▲6.4%、　LGW/STN▲14.6% 空港使用料値上げが増収に貢献
営業利益	▲316.2	▲55.6	負債£9.6bn に伴う金利£80.7m→£327.2m
損　失	▲228.8	▲39.2	

英競争監視委員会は、競争促進のために、LGW と STN のロンドン 2 空港に加え、スコットランドの Glasgow もしくは Edinburgh の合計 3 空港の売却を BAA に要請している。BAA は、委員会の分析資料は誤っていると指摘する一方、現下の経済情勢では 2 年以内の売却は非現実的であるとして、売却要請に対抗（異議申し立て）するかも知れないと言っている。　既に不況の影響を受けている組合も、大幅な職の喪失を恐れて委員会の裁定に反対している。(wsj.com, 5/05/2009)

BAA の親会社のスペイン建設グループ Ferrovial が、BAA の低迷、建設不況、為替差損、金融収支の悪化により 3 四半期連続で四半期欠損を計上した。 3 月末で終了した四半期で、Ferrovial はアナリストが予想したよりも悪化した▲€195.4m の欠損を計上した。この欠損の前年同期比は、今四半期の €84.9m の減損会計と 前年同期の資産売却益計上で歪んでいる。　収入（空港＋有料道路の運営＋建設＋municipal services の合計）は、▲8%減少して €2.76bn となった。(FT.com, 5/05/2009)

（７）パラマウント（印）、旅客機 15 機購入へ

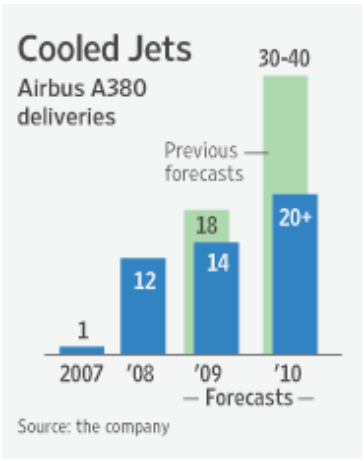
インドの全席ビジネスクラス航空会社 Paramount Airways が、旅客機 15 機（推定価格 $1.5bn）の購入を検討している。　この購入は、遅くとも 7 月末には最終決定するだろう。　候補となる機材は B787, B777, A330, A350。　Paramount は、この機材を利用して 2011 年から東南アジアと中東路線を展開する。　同社は、現在 Embraer×5 機（全席ビジネスクラス）によりインド国内線を運航している。　2010 年までには Embraer 機を 20 機まで増機する。　Paramount は、2008 年上期に長距離機材の購入を計画したが、世界的な景気の後退によりその決定を遅らせていた。(wsj.com, 5/05/2009)

（８）イージージェット、上半期決算 損失倍増

easyJet が 3 月末で終了した上半期決算で、税前損失▲£115.5m を計上した。　前年同期の▲£57.5m の倍以上の損失となった。　収入は、+16%増の £1.03bn であった。　供給

減▲5.6%にも拘わらず、旅客数は +2.9%増の 1,940 万人となった。 easyJet は、現有フリート 173 機から向こう 3 年間で▲47 機を退役させて新造機 +68 機を導入する。 従って、2011 年末のフリートは 194 機となる。 easyJet は、上半期の欠損計上にも拘わらず、通期では利益を計上できると言っている。
easyJet の創立者で社外取締役且つ筆頭株主の Sir Stelios Haji-Ioannou は、現経営陣のフリート拡張計画に反対している。 彼は、経済低迷による需要減少が存在するので、新機材購入を控えるべきだと主張している。 取締役会の確執が原因で、会長の Sir Colin Chandler は 6 月末で辞任し、CFO の Jeff Carr も間もなく辞任する。(FT.com, 5/06/2009)

（９）エアバス、A380 型機 2009 年デリバリー14 機に減少



エアバスが、スーパージャンボ A380 型機の今年のデリバリーを 18 機から 14 機に減少させる。 2010 年のデリバリーは 30 機ー40 機から 20 機程度に減少するだろう。 この減少は、主として QF と Emirates がデリバリーを延期させたため。 A380 型機（カタログ価格 $327m）は、2005 年の初飛行以来 生産トラブル続きで、デリバリーが当初予定よりも 2 年以上も遅れた上に開発費予算 $12bn を数 10 億ドル上回ってしまった。 当初は 270 機が機損益分岐機数とされていたが、2006 年末に 420 機に変更され後現在は機数の発表を中止してしまった。 現在エアバスは、16 社から 200 機の A380 型機を受注している。 そして 2013 年末までには、合計 155 機の A380 型機をデリバリーするだろう。 エアバスは、2 月に A319/320 型機の製造を現在の月産 36 機から 34 機に削減すると発表した。 ボーイングは、B777 型機の製造を現在の月産 7 機から 2010 年中頃に 5 機にカットする。Embraer も今年初めに減産を発表している。(wsj.com, 5/07/2009)

（10）カナダと欧州、オープンスカイ協定に合意

カナダと EU が、5 月 6 日、オープンスカイ協定に締結した。 これにより、カナダと EU 27 カ国間の航空会社は、カナダと EU 27 カ国間で自由に路線を張ることが出来るようになった。 カナダは、自国航空会社の議決権株式に対する外資規制 25%を 49%まで拡大することを検討している。 カナダと EU は、この協定の第 2 段階の自由化で自国内と自国以遠第 3 国間の航空路線の運航制限を排除し、外資規制の完全な撤廃を実施する。(wsj.com, 5/07/2009)

（11）大韓航空 第 1 四半期決算で 損失▲5,263 億ウオン計上

KE が、第 1 四半期に▲5,263 億ウオン（421 億円）の欠損を計上した。 2008 年第 1

四半期は▲3,254.5 億ウオンの欠損であった。　需要減少と為替差損が原因。　ドル高+48%により為替差損▲1,672.5 億ウオンを計上した。　営業利益は▲66%減益して 66 億ウオン（前年同期は 196 億ウオン）となった。　収入は、2 兆 3,650 億ウオンから 2 兆 2,640 億ウオンに減少した。　期末の負債は 14 兆 140 億ウオン、資産は 16 兆 3,640 億ウオン。(channelnewsasia.com, 5/07/2009)

（12）US 航空が増資

US 航空が、1,520 万株の普通株と$75m の転換優先社債（convertible senior notes）を発行し、$150m の資金調達を行う。　US は、9 ヶ月前にも新株発行（公募発行）で $179m を調達している。(travelweekly.com, 5/07/2009)

（13）キューバ路線開設が検討されている

オバマ政権が、米国とキューバ間の渡航規制緩和を検討している。　この規制緩和は、最初は米国に移住したキューバ人及びその親戚に限定されるかも知れないが、全面的な渡航自由化へと繋がるだろう。　このニュースを受けて 早くも LCC 2 社がキューバ路線の開設を検討し始めた。　Allegiant は、MIA からキューバ 4 都市へのチャーター便運航を早ければ 6 月から開始することを検討している。　一方、AirTran は、キューバ＝LAS チャーター便の検討を開始した。(travelweekly.com, 5/07/2009)

（14）ユナイテッド航空 CEO 保護主義を批判

UA 航空 CEO Glen Tilton が、BRU で米議会が検討している米航空会社に対する外資規制の強化と航空アライアンスの見直しを“保護主義の台頭”だと批判した。　Tilton は、「9 月 11 日以降ヤット回復しつつある米航空業界は、未だに投資家や債権者達に報いる事が出来ていない」、「16 年間も継続して来た航空同盟は、国際間の航空会社の M&A が規制されている現在、その強力な代替手段として効果を上げている」、「保護主義は一体何を保護すると言うのか？」と語っている。　先週 FedEx CEO Frederick W. Smith も WAS の商工会議所の会合で、航空旅行の一層の規制緩和努力を阻止するならば、米欧間の全面的航空トレード戦争を引き起こすだろうと警告している。(wsj.com, 5/07/2009)

（15）ボーイング、4 月の受注機数激減

ボーイングの 4 月の受注機数が、前年同月の 58 機から 17 機に激減した。　この月のデリバリー機数は 39 機で、前年同月の 40 機と略同じレベルとなっている。　ボーイングの第 1 四半期利益は▲50%減益している。　この四半期で、2010ー2011 年のデリバリーが予定されていた約 60 機が、発注者の要請により延期させられている。　デリバリー延期要請は、更に増加するだろう。(wsj.com, 5/07/2009)

（16）シカゴ市、ミッドウエー空港民営化諦めず

Midway 空港の民営化（$2.52bn プロジェクト）に失敗したシカゴ市が、各種の代替案を検討している。 その 1 つが免税債の発行。 市は免税債の発行によって調達した資金を多額の前払い金の一部に充当して、そして 空港を運営する民間業者にリース代金とともに返済させることを検討している。 Midway 空港の民営化（FAA のパイロット プログラムの唯一の計画）は、今後の主要空港の民営化の先例として位置づけられると期待されていたので、この計画の復活が望まれている。 市は、資金調達に失敗した入札者の Citi Infrastructure Investors, John Hancock Life Insurance, Vancouver Airport Services のコンソーシアムとも協議している。(wsj.com, 5/07/2009)

（17）ライアン航空、航空機メーカーと協議再開か

Ryanair CEO Michael O'Leary が次のように語っている。

- 夏の初めに、エアバスとボーイングとの新造機購入協議を再開するだろう。 200 機ー300 機を発注できる資金を保有しているのは唯一 Ryanair しか存在しないのだから、メーカーから魅力ある購入価格を引き出すことができるだろう。
- 自分は、今後 2 年ー3 年でリタイアして後任に途を譲りたい。
- 29.8%を所有している Aer Lingus は、損失が悪化するならば 18 ヶ月以内に資金不足に陥るだろう。 Aer Lingus は資金力を有するパートナーが必要だ。
- Ryanair は、3 年から 5 年のスパンでは長距離路線進出のオプションは無いだろう。

(wsj.com, 5/07/2009)

（18）欧州議会、スロット規制適用緩和を決定

欧州議会が、夏ダイヤ期間の欧州域内空港に於けるスロットの"use it or lose it"ルール適用を一時中止することを賛成 508 票、反対 20 票、棄権 7 票の圧倒的多数で決定した。これにより航空会社は、需要に則した減便を実施し易くなる。 EU は 2001 年 9 月 11 日や SARS の際にも規制適用緩和を実施している。(wsj.com, 5/08/2009)

（19）エアカナダ、流動性改善が喫緊の問題

AC は 2008 年決算で▲C$1.03bn（881 億円）の欠損を計上した。 今年 第 1 四半期では▲C$400m の欠損を計上した。 5 週間前に CEO が辞任し、元リストラの担当取締役の Colin Rovinescu が新 CEO に就任した。 AC の 8 組合の労働協約は 5 月から 6 月にかけて失効する。 契約更改がこじれれば、ストが発生するだろう。 AC は、クレジット プロセッシング会社より現行の C$900m の現金バランスを C$1.3bn に増加させることを要請されている。 今後 12 ヶ月間の負債の返済額は C$617m に上ると推定され

ている。　最近の資産を担保にした借り入れで C$800m を調達したにも拘らず、手元現金は C$1bn しか保有していない。　年金基金の繰り入れ不足は C$2,85bn に上り、年内には C$570m の繰り入れが必要になる。　新 CEO Rovinescu は、破産法の保護を申請しないでこの難局を何とか切り抜ける手立てを模索している。 AC は 2003 年にも破産法による保護を申請し、18 ヶ月間をかけて通常の事業運営に復帰している。(wsj.com, 5/08/2009)

（20）ルフトハンザのオーストリー航空買収審査の結論は 6 月 17 日

LH による Austrian Airlines の買収について審査を行っている欧州委員会が、6 月 17 日に審査結果を発表することとなった。　LH は、政府保有株 41.56%を含む AUA の少なくとも 75%を取得する。　LH は、政府保有株を シンボリックな €336,000 の値で買収する。　AF/KLM は、AUA の負債 €500m の政府引き受けは、欧州連合法で禁止されている不当な政府援助に相当するとクレームしている。　BA 及び Ryanair も、この買収に反対している。(wsj.com, 5/08/2009)

水　運

（１）オイルタンカー レート急落

オイル タンカーのレートが最近急落した。　幾つかの船舶クラスでは、ここ 2 ヶ月間で半減している。　しかしながら、船舶保有者や市場のアナリストは、ドライバルク船やコンテナ船業界ほど見通しは悪くないと言っている。　その理由として、石油需要が▲1.5%しか低下していないこととタンカーの供給拡大が少ないこと挙げている。　200 万バレルを輸送することができる原油タンカーのレートは、2 月末時点で 1 日当たり $50,000 していたのが現在はほとんどの航路で $20,000 に、中規模のタンカーは $12,000 から $8,000 にそれぞれ低下している。　多くの受注残を抱えていた造船所に空きがなく、二重船底タンカーの建造が進んでいないことも需給調整弁の役割を果たしている。（来年以降 世界の多くの地域で一重船底タンカーの就航が禁止される。）　また、石油精製所が中東地区やインドで建設されているために、プロダクト・タンカーの需要も増加すると期待されている。（欧米先進諸国では、環境問題等が影響して新たな製油所の建設が抑制されている。）(FT.com, 5/05/2009)

（２）フレデリクセン、再びチューイ取締役更迭を求める

世界で最強の船舶保有者である John Fredriksen（Tui 株を 16.8%保有する筆頭株主）が、Tui の取締役 2 名の更迭を再び要求している。　5 月 13 日に開催される株主総会で、

supervisory board 会長 Jurgen Krumnow と supervisory board メンバーの Abel Matutes の退任を求め、後任に自分自身とパートナーの Tour Olax Troim を任命することを求めている。 Fredriksen は、Tui の現取締役会が、ドイツ最大の多角化したグループ会社を極めて採算の悪い資産管理会社にしてしまったと非難している。 この他にも、Hapag-Lloyd の 57%の売却に付いて、Tui が株主に対して適切な情報公開をしなかったとクレームしている。 Fredriksen は、昨年の株主総会でも同様の要求を出したが、賛成票 43%しか得られず取締役の更迭は実現しなかった。 今年の総会でも、彼の要求は退けられる見通しだ。 Tui の 2008 年決算は、収入 €18.7bn に対して損失▲€142m であった。(FT.com, 5/06/2009)

陸 運 & ロジスティックス

（1）ダラースリフティー 第 1 四半期▲$9m 欠損

Dollar Thrifty Automotive Group が、第 1 四半期決算で▲$8.9m の欠損を計上した。 収入は▲8.6%減少して $362.4m となった。 レンタカー台数は▲10%減少した。(travelweekly.com, 5/06/2009)

ホテル & リゾート

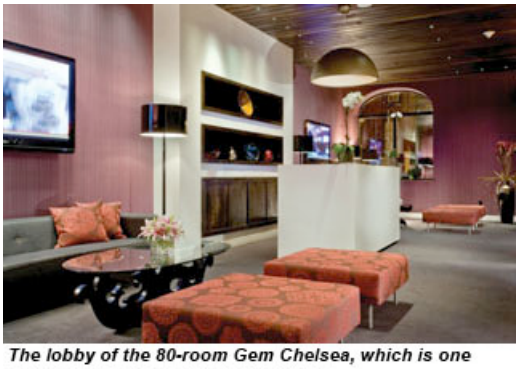
（1）ニューヨークで、手頃な価格の新しいホテルが開発されている

NYC のマンハッタンで、手頃な価格の新しいホテルが開発されている。 シックで、適度な堅さの新ベッド、洗濯可能なデユベット、デスク、人間工学に基づいた椅子、無線インターネット、ローブ、無料のペットボトル飲料水、フラット TV、コーヒーポット、電子レンジ、小型冷蔵庫、Gilchrist & Soames バスアメニティー付きで 1 泊 $129ー$389 で泊まれる。 Choice Hotels Ascend コレクションと提携した独立ホテルの Gem SoHo（45 室）がそれだ。 Gem ホテルは、SoHo の他に Chelsea（80 室）と Midtown（39 室）にも姉妹ホテルを持っている。（SoHo と Chelsea は、元 Howard Johnsons をホテルに改修している。） 2 年前には、マンハッタンで 1 泊 $350 以下のホテルを探すのは殆ど不可能であった。 Smith Travel Research によると、NYC のホテルのオキュパンシーは 1 月が 59.4%、2 月が 64.3%で過去数年間の 80%を大幅に下回っている。 平均レートは 2008 年の $300 近くが今では $200 以下に下がっている。

Gem ホテルに加えて、2 つの Wyndham Garden Inns がオープンした。 今年夏には Hotel

Indigo が Chelsea に開業するだろう。　そして Holiday Inn Express やその他の中級クラス ホテルが開発されるだろう。
Greenwich Village の Jane ホテル（200 室）は、長期滞在用のシングルルームを提供する。バンク スタイルのツインベッド（バスルームは共同使用）で 1 泊 $100 で泊まれる。(travelweekly.com, 4/29/2009)

The 200-room Jane hotel in Greenwich Village features small cabins with bunk-style twin beds for $100 per night. A renovation will introduce some Captain's Cabins, larger rooms with private baths, which will start at about $199 per night.



The lobby of the 80-room Gem Chelsea, which is one of three Gem properties in New York.

（２） Wyndham、収入減に反して第１四半期の利益増加

Wyndham Worldwide の第 1 四半期の利益が +7.1%増加した。　同社は Wyndham, Ramada, Howard Johnson, Days Inn, Super 8 のブランドを所有しており、純利益は昨年同時期の $42m に対して $45m となった。　しかしながら収入は、ドル高とタイムシェアー事業の合理化により▲11%下落して $901m となった。　又 RevPAR は、米国内では▲13.4%減、世界規模では▲5.5%減少した。（travelweekly.com, 5/1/2009）

（３） Mirage、リゾート売却により四半期は利益

MGM Mirage は、リゾート売却益が貢献し第 1 四半期に利益を計上した。　株価も宿泊予約の取り消しが鎮静化して来たことを発表してから +3%上昇した。　しかし、Treasure Island リゾートの売却益とその他の一時的勘定を除くと、コンベンションの取消や賭博客の減少が影響して損失計上となる。　第 1 四半期の純利益は、前年同期の $118.3m から、$105.2m へと▲11%の減益となった。　ネット収入は、▲20%減り $1.5bn となった。　MGM と Dubai World は、両者のジョイントベンチャーである Las Vegas Strip に建設中の CityCenter に関する紛争を和解し、この$8.5bn のプロジェクトを今年末迄にオープンさせることで合意した。　14bn の負債を負っている MGM は、債務レベルを財務コベナンツの線まで引き下げる期限を 6 月 30 日まで延期するウエーバーを債権者から獲得した。　MGM は、Las Vegas Strip カジノホテル 9 軒と、Mississippi と Michigan の賭博リゾート、New Jersey と Macau のジョイントベンチャーを所有してい

る。　Las Vegas のオキュパンシーは、1 月では最低だったが、2 月には改善されて、3 月には正常レベルの 95%まで回復した。 需要喚起のために宿泊費が値引きされた結果、RevPAR は昨年より▲34%減少して $102 となった。　カジノの総収入は、昨年より▲16%減少した。（スロットマシン▲12%減、テーブル賭博▲20%減、バカラだけは▲1%減） MGM は、第 1 四半期末で $14.4bn の負債と$ 1.4bn の現金を保有している。(FT.com, 5/4/2009)

（４）香港政庁 Disneyland 拡張で譲歩

香港政庁は、Walt Disney Co.と Disneyland パークの拡張建設に関して、この事業の株を香港政庁が支配し続ける事を条件に、歩み寄りを示している。　Disney と香港政庁は、長期にわたって第一次 Hong Kong Disneyland（香港政府が 54%、Disney が 46%所有）の拡張のための資金捻出の話し合いを続けてきた。 Disney が拡張の為のジョイントベンチャーに資金を注入して、香港政府がこのテーマパークの株を支配し続けるのが香港政庁の希望だ。 この件に精通している情報筋によると、両者は歩み寄りを示しており、次のような妥協協定案が浮上している。 Disney は拡張工事の資金を提供する。 一方香港政府は株を支配し続ける為に、最初のジョイントベンチャー投資したローンを株式に交換する。　拡張工事が合意されると、現在のテーマパークの広さの 1/3 が増加される事になる。（wsj.com, 5/4/2009）

（５）888 見通し良好

英国のカジノとポーカー運営業者の 888 Holdings が、経済の低迷期にも拘わらずオンライン賭博の見通しは明るいと強気な発言を行っている。 第 1 四半期の営業利益は▲4%減益して $57m となった。 B2C のビジネスは▲8%減少したが B2B は +13%増加した。888 は、3 月以降の実績は上向いていると言っている。(FT.com 5/05/2009)

（６）アルワリッド皇太子、エジプトのホテル売却

Prince Al-Walid bin Talal

サウジの投資家 Prince Al-Walid bin Talal が 56%を保有している Kingdom Hotel Investment が、紅海の Sham el-Sheikh に在る Four Seasons Resort の 39.3%を $70m で売却したと発表した。　また、ごく最近では 皇太子の投資機関である Kingdom Holdings が GVA の Four Seasons ホテルの株式と 幾つかのサウジの Jeddah の土地を $60m で売却している。　KHI は、これ等の売却は、保有している少数株の整理の一環であると言っている。　Kingdom Holding は、昨年第 4 四半期に Citigroup 株 3.4%を含む世界投資の価値の減少で▲$8.26bn の欠損を計上した。　Citigroup の持株は、Kingdom Holdings のバリューのおよそ 40%を構成している。　同社は、今年第 1 四半期では▲83.4%の減益決算を計上した。　Prince Al-Walid

は、Kuwait Investment Authority の $5bn に上る資金注入と共に Citigroup に $530m を注ぎ込んでいる。 一部では、Kingdom Holding が資金不足に陥っているという噂が飛んでいるが、KHI は、この少数株の整理は SIN や LON の中核豪華ホテルの改修費用の資金捻出の為と言っている。 LON の Savoy は、£118m をかけた改修を行い 2009 年末に再オープンする計画である。(FT.com, 5/05/2009)

（７）スイス会社代表、仏 Disneyland のイカサマ買収で罰金

仏証券取引所当局は、スイスの事業家に対して 2006 年に Euro Disney SCA にイカサマの申し出をした廉で 1,000,000 ユーロの罰金を科した。 罰金を科されたのは、Ulf Werner（殆ど無名の Center Tainment の代表）で、Euro Disney に売却予定が無いにも拘らずでっち上げた買収案を記者会見で発表した。 当局は、Werner の行動は深刻な善管注意義務違反と決めつけている。 そして間違った情報は、Euro Disney と Center Tainment の株価に影響を与えることになると述べている。 Werner は何もコメントしていないが、控訴も可能だ。（wsj.com, 5/5/2009）

（８）Disney 利益激減、でも明るい見通し

Walt Disney Co.の四半期利益は、テーマパークの不況、惨憺たる映画スタジオ運営業績、それに評価損が加わり▲46%の減益決算となった。 利益は 昨年 $1.13bn に対して $613m となり、収入は 昨年の $8.71bn から▲7%減少して $8.07bn となった。 しかしながら Disney の CEO 兼社長の Robert Iger は、経済状況が安定し始めた兆候が見えると言っている。 CEO は、小売り部門（特にヨーロッパの）では一層困難な状況に直面しているが、広告事業や旅行事業は安定化を呈しているようだと言っている。 特筆すべき良い面は、ESPN や Disney Channel 等のケーブル放送収入が 前年同期比で +5%増加したことだ。 大幅なディスカウントやプロモーションが功を奏して、米国の Disney テーマパークの入場者数は昨年と同レベルとなった。 しかし入場者が費やす額が減少した上に、ディスカウントやプロモーションの出費の影響で利幅は減少した。 Walt Disney World Orland（フロリダ州）では、プロモーションの効果でオキュパンシーが昨年より僅かながら増えて 89%となった。 しかし一部屋当たりの宿泊費は▲17%減少した。 一方 Anaheim（カリフォルニア州）の Disneyland では、同様のプロモーションを行わなかった為にオキュパンシーは前年同期の 83%から減って僅か 69%となった。 パークとリゾート収入は、昨年の $399m から▲50%下落して $171m となった。 四半期のリストラコスト $102m の内 $50m は、テーマパークのリストラに使われた。 Iger は、Disney の映画スタジオの業績不振が最大の問題だと指摘している。 映画スタジオ運営の営業利益は▲97%減って $13m となり、売上は▲21%減少した。 映画の興行もチケット収入が昨年とは比較にならないくらい低迷している。 DVD の売上も同様に低迷状態だ。 ESPN を含むケーブルネットワークからの収入は +4%増加して $2.2bn

となり、営業利益は +5%増えて $1.14bn となった。　Disney は、最近オンラインビデオサイトの Hulu.com（General Electric 所有の NBC Universal と News Corp とのジョイントベンチャー）へのエクイティ投資を検討中だ。
これは、Disney が競争会社と一緒になって Disney のテレビ番組を視聴者に只で提供する事を示唆している。（wsj.com, 5/6/2009）

（９）Wynn Resorts、損失発表

カジノ運営会社の Wynn Resorts は、好調なバランスシートにも拘らず第 1 四半期で損失を計上した。　この損失計上は、Macau 及び Las Vegas への来訪者が消費を節約したのが原因とされている。　前年利益 +$46.7m に対して純損失▲$33.8m となった。Wynn Macau の収入が▲8.7%減少したために、同社の総収入は▲5%減って $740m となった。
Las Vegas Sands も前年より 3 倍以上も大きな▲$34.6m の損失を発表した。　収入は、Venetian Macao の収入が Las Vegas のカジノと Sands Macao の不調を相殺して横ばいの $1.08bn となった。　CEO Sheldon Adelson は、「ゲームの消費は拡大傾向にあり、グループ ビジネスの将来予約も上向きつつある」と言っている。
Wynn は、昨年 12 月の不況の最中に新しい豪華ホテル Encore をオープンしたが、企業によるコンベンションやミーティングのキャンセルが始まり、結果として一層業績悪化を引き起こした。　Wynn CEO Steve Wynn は、「Las Vegas や Macau への来訪者は継続しているが、彼等は消費する額に注意深くなっているだけだ」と言っている。　Wynn は、従業員の賃金及びボーナスをカットする等でコストを▲$100m 節約しレイオフを回避している。　Wynn Resorts は、2009 年には多額の負債返済期限も無く、3 月 31 日の時点では $1.7bn の現金を保有している。　又、競合会社の買収にも前向きだ。　Wynn の総負債額は $4.8bn となっている。　多くのアナリストは、Wynn は Bellagio（かつて Wynn が所有し、現在は $14bn の負債で苦しむ MGM Mirage が所有）の買収に興味を持っていると憶測している。（wsj.com, 5/6/2009）

（10）米ホテル業界、第 1 四半期 RevPAR 記録的な低下

Smith Travel Research の調査によると、米ホテル業界の第 1 四半期の RevPAR が前年同期比▲17.7%低下した。　STR が調査を開始した 1987 年以来、RevPAR が▲10%以上も低下した四半期は、今回を含めて 4 回しか発生していない。　過去 3 回は、2001 年の第 4 四半期の▲16.3%減、2001 年第 3 四半期の▲11.1%、2002 年の第 1 四半期の▲10.5%。2008 年第 1 四半期の RevPAR は、ホテル ブームに牽引されて $62.54 に上昇したが、反対に今年の第 1 四半期は経済低迷に引きずられて $51.44 に低下した。(travelweekly.com, 5/06/2009)

（11）グリーンブライアー、地元の実業家に売却

The Greenbrier.

Marriott に買収されることになっていた西バージニアの倒産した Greenbrier リゾートが、突如 地元の事業家である Jim Justice にこのリゾートを売却すると発表し Marriott を含めた周囲を驚かせている。 Greenbrier リゾートを保有する鉄道会社の CSX は、3 月に $130m でこの由緒あるリゾートを Marriott に売却することに合意していた。 Marriott は、同社の買収計画の破産裁判所の承認を求めている最中での出来事であり、事態急変の究明に努力中であると言っている。(travelweekly.com, 5/07/2009)

（12）メキシコで ホテルのオキュパンシー▲50%低下

メキシコのホテルのオキュパンシーが、先週 H1N1 ウイルス発生が原因で▲50%低下した。 Smith Travel Research の調べによると、4 月 26 日のオキュパンシーは 36.1%、5 月 3 日は 24.2%に低下している。(travelweekly.com, 5/07/2009)

Mexican resort beaches like this one in Cancún are deserted, and hotels plan to slash rates and offer no-flu guarantees to try to bring people back.

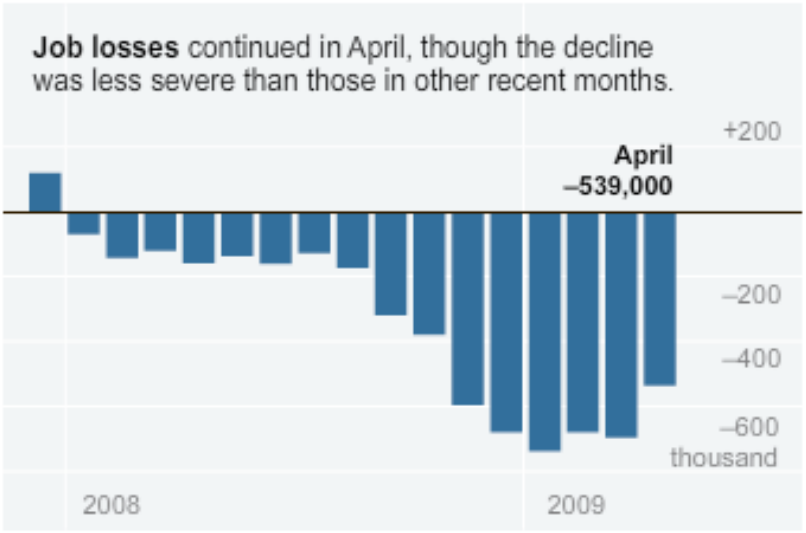
（13）オンライン賭博規制緩和法案が米議会に提出される

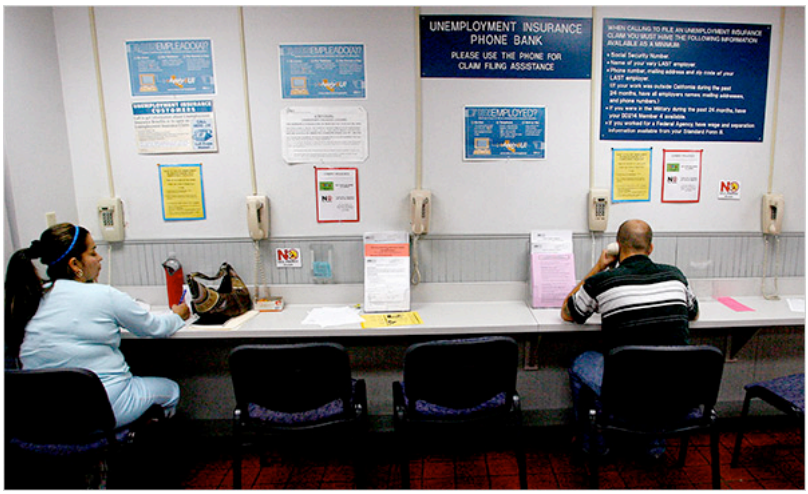
米国の下院財務サービス委員会議長 Barney Frank が、5 月 6 日、オンライン賭博規制緩和法案を議会に提出した。 この法案は、オンライン賭博業者に対する登録制度を導入し、米国市民によるオンライン賭博を解禁して賭博税を徴収するというもの。 Frank は、現行のオンライン賭博禁止法はインターネットの自由と個人の自由に不当に介入していると言っている。 しかしながら、2006 年 9 月にオンライン賭博を禁止した共和党の賛成が得られるかが疑問視されている。(FT.com, 5/07/2009)

その他

（１）４月米失業率 8.9%、25 年間で最悪の記録

4 月の米失業率が過去 25 年間で最悪の 8.9%となった。　4 月の失業者数は 539 千人増加した。　しかし、増加数は低下している。(nytimes.com, 5/09/2009)





Angelica Gomez, left, a bookkeeper who has been out of work for five months gets information from the unemployment insurance phone bank at the Employment Development Department office in Sacramento on Wedne.

編集後記

＜＜＜　今や大人気のツイッター　＞＞＞

140 文字以内で情報交換するツイッター（Twitter）が、インターネットで大きな人気を博している。　「何をしているの？」とか「今何を考えているの？」とか「ビールを飲みたいな」などの他愛ない“つぶやき＝tweet”が受けているらしい。
チャットやブログなどと違って、登録された仲間同士で極めて簡単な方法で気軽にコミュニケートできる点が流行の理由のようだ。　コミュニティーの中で会話するという意味では SNS の範疇に入るらしい。　マイクロ・ブロッギングのカテゴリーに分類されるとも何処かに書いてあった。

つぶやきを投稿すると、フォロワーになった仲間達が これも他愛ないつぶやきを返す仕組みになっているらしい。　つまり 電車の中で耳にする若い人達の会話が、ネット上で しかも大勢の人達の間で交わされるということなのだろう。

良く知らない人と会話するなんて鼻白んでしまって SNS の１つも経験できない自分にとっては、こんなことが何故流行るのか全く想像がつかない。　これが、まさにジェネレーションのギャップということなのかも知れない。

多くの企業が、この人気に乗じて Twitter をマーケティングのチャネルとして利用し始めている。　Twitter に投稿して、多くのフォロワーを作り出し、そのフォロワーの“口コミ”を利用して企業の宣伝を間接的に展開しようという手の込んだ魂胆だ。　例えば、ホテルが「ホテルの半値を希望しているの？」、「毎日半値のホテルが売り出されているよ!」などのツイートをユーモアたっぷりの単文と共にアップして、フォロワーを引きつける手法だ。　これが上手く成功すれば、企業にとってはツイートを管理する人件費だけで済み宣伝費がゼロとなる可能性が存在する。　米旅行業界でツイッターを早くから利用しているローコスト・キャリアのジェットブルー航空は、今では 437,000 人のフォロワーを作り出しているそうだ。

このツイッターを、アップル社が現金 $700m（約 700 億円）で買収するらしい。　ツイッター人気は本物のようだ。　しかし、本来は企業のマーケティングとは関係ないチャネルだからこそ多くのユーザーを引きつけていることを考えると、果たしてこの手法は上手く成功するのだろうか？　また、多くが匿名で会話する こういうシステムが流行るということは、リアルな人間同士の胸襟を開いた会話の機会を少なくさせてしまい、本来あるべき社会が蝕まれて行ってしまうようで心配だ。（H.U.）

表紙：
BIRD E
ざら紙　マジック ペン
W148mm×H100mm
2001 年 12 月作

TD 勉強会 情報 374　（以上）